

教科	国語	単元名	根拠の適切さを考えて書こう
----	----	-----	---------------

本時のねらい

・自分の意見を明確に伝えるために、適切な根拠を選ぶことができる。

本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

・ロイノート・スクールによりマッピングを行うことで、少しずつ筋道を立てながら、自分の考えを言葉や文章で表現できるようになる。

活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

・ロイノート・スクール

本時で育む主な情報活用能力

A-STEP 4, C-STEP 4
D-STEP 4, L-STEP 4

該当番号の詳細内容は
「大阪府情報活用能力
ステップシート」から確認できます。



本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (5分)	本時の学習課題：自分の意見を明確に伝えるために、適切な根拠を選ぶことができる。 ○これまで、作文の課題設定・題材集めを行ってきた。本時はマッピングを行い、作文へとつなげる。 【写真1】	・1人1台端末のロイノートを活用して、今日の学びを確認する。
展開 (40分)	○社会を明るくするために自分ができることを考える。 ・インターネット等をもとに、具体策やアイデアを調べることや、先生と共にとついた視点でマインドマップを広げていけば良いかを考える。 【写真2】	・ロイノートを活用してマッピングを行うことで、必要に応じて何度も書き直しができる。 ・カードを増やして思いついた考えや物事をつないで自分の考えを広げることができる。
まとめ (5分)	○マッピングによって広がった考えを少しずつ文章にする。 【写真3】	・広げた思考をシンキングツール（マインドマップ）を使って、思考の整理を行っていくことで、単語のレベルから文章構成を行うことができる。

1人1台端末を活用した活動の様子

社明作文 5STEP
①「明るい社会」とは…??
②テーマ決め
③マッピング・メモ
④下書き
⑤作文を書き!

【写真1】学びの進め方の提示



【写真2】ロイノートでマッピングをしている様子



【写真3】学びを深めるための個別指導

児童生徒の反応や変容

1人1台端末を活用することで、自分の考えを言葉や文章で表現できるようになるため、試行錯誤しながら何度も練り直すことが可能になっている。今回の作文表現では、マッピングに箇条書き等も使いながら、自身に合った学びを見つけることに挑戦している。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

学習の流れをロイノートに示すことで、前時の取組み、今後の取組みと、学びの見通しがイメージできた中で、学習に取り組むことができています。